

船舶事故等調査報告書

平成22年2月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第13号	
事故等種類	座洲	
発生日時	平成20年12月10日 08時25分ごろ	
発生場所	愛知県衣浦港 衣浦港中央ふとう西灯台から真方位185° 1,235m 付近（概位 北緯34°51.8′ 東経136°57.7′）	
事故等調査の経過	平成21年1月14日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>しんせい</sup> 真聖丸、498トン	
船舶番号、船舶所有者等	133506、真宝海運有限公司	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	本船は、船首約1.80m、船尾約2.95mの喫水で、衣浦港4号地伊藤忠専用岸壁に接近中、平成20年12月10日08時25分ごろ、強風で船体が圧流されたとき、船底に衝撃があった。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風速 約7m/s、視界 良好 海象：うねり なし、波高 約1.4m、潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	なし なし あり 本船は、衣浦港4号地伊藤忠専用岸壁に接近中、風速約7m/sの北西風を受けて圧流されたとき、船底が海底に接触したものと考えられる。 本船は、底質が泥であったことから、損傷がなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が衣浦港4号地伊藤忠専用岸壁に接近中、強風により圧流されたため、船底が海底に接触したことにより発生したものと考えられる。	